

# 令和4年度全国学力・学習状況調査結果の概要について

## 1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

## 2 調査の概要

(1) 実施期日 令和4年4月19日(火)

(2) 対象学年 小学校第6学年 中学校第3学年

(3) 調査事項

### ①教科に関する調査

小学校調査は、国語・算数・理科とし、中学校調査は、国語・数学・理科とする。

### ②質問紙調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査を実施する。

## 3 教科に関する調査の結果概要(小学校)

調査科目の区分による平均正答率

(公)は公立学校

〈小学校〉

(単位%)

調査科目	羽生市	埼玉県(公)	全国(公)
国語	66.0	67.0	65.6
算数	62.0	64.0	63.2
理科	62.0	65.0	63.3

## 4 教科に関する調査の結果概要(中学校)

調査科目の区分による平均正答率

(公)は公立学校

〈中学校〉

(単位%)

調査科目	羽生市	埼玉県(公)	全国(公)
国語	65.0	70.0	69.0
数学	47.0	52.0	51.4
理科	46.0	49.0	49.3

5 質問紙調査結果の概要

※質問事項は、小学校69項目、中学校69項目から抜粋

※「している」「どちらかといえばしている」を合わせた値

(%)

質問事項	小学校6年生		
	羽生市	埼玉県	全国
朝食を毎日食べている	95.1	94.8	94.4
自分にはよいところがある	74.2	82.0	79.3
家で、自分で計画を立てて勉強をしている	77.1	74.1	71.1
地域や社をよくするために何をすべきかを考えることがある	49.2	53.7	51.3
国語の勉強は好きだ	56.0	60.7	59.2
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	93.2	93.1	91.8
算数の勉強は好きだ	55.2	62.4	62.5
算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	91.7	94.0	93.3
理科の勉強は好きだ	77.1	81.1	79.7
理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	77.8	78.7	77.2

(%)

質問事項	中学校3年生		
	羽生市	埼玉県	全国
朝食を毎日食べている	93.5	92.2	91.9
自分にはよいところがある	83.4	81.2	78.5
家で、自分で計画を立てて勉強をしている	62.0	60.3	58.5
地域や社をよくするために何をすべきかを考えることがある	46.9	40.8	40.7
国語の勉強は好きだ	60.4	61.2	61.9
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	91.2	90.6	89.7
数学の勉強は好きだ	61.0	56.8	58.1
数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	81.3	74.8	76.5
理科の勉強は好きだ	62.3	64.8	66.4
理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	66.4	62.5	61.5

【調査結果から分かる特徴】

- 自己に関する質問「自分にはよいところがある」については、全国・県平均に比べ、小学生は低く、中学生は高くなっています。
- 「家で、自分で計画を立てて勉強している」については、小・中学生ともに、全国・県平均より高くなっています。
- 教科に関して「好き」と回答した割合が、全国・県平均に比べ高いのは、中学生の数学のみです。それ以外の教科は、全国・県平均よりも低くなっています。しかし、「授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ」については、小学生では国語が、中学生では、全ての教科で全国・県平均よりも高くなっています。

【羽生市の学力向上への取組】

- 各校ごとの全国学力・学習状況調査の分析
- 各校ごとの埼玉県学力・学習状況調査の分析
- 分析を基にした各校ごとの重点取組問題の焦点化
- 重点取組問題の焦点化を基にした各校ごとの重点取組実施計画書の作成
- 羽生市教育委員会学力向上学校訪問の実施
- 羽生市学力アップテストの実施・分析
- 学力アップ羽生塾の実施
- 「はにゅうの子を伸ばす教育」（授業改善）の活用